

# わがまちの「ちよつといい話」

NO. 61

「道徳のまち笠松」推進会議  
(笠松町教育文化課)

を読み聞かせ、さらに家で親と一緒に読

むよう指導された。九月四日には、お  
昼の校内テレビ放送で、PTAの役員  
さんから全校の子どもたちに「松枝小  
あいさつ運動」について話された。

「PTAの仕事で学  
校へ来ると、温かさを  
感じ、とても元気にな  
ります。それは、小学生の皆さん一人  
ひとり心のもったあいさつをして  
くれるからです。こんなあいさつが家  
庭や地域でも交わせるようになると素

◇ ◇ ◇

## 松枝小学校区

### 家庭や地域であいさつ運動！

さつの輪を  
地域へ広げ  
る標語をつ  
くることな

どが説明された。

◇ ◇ ◇

現在、確かめ合いの結果やありがと  
うの手紙について集計と考察が進めら

晴らしいと思います」という話に始ま  
り、あいさつ絵本の紹介、家庭・地域  
でのあいさつ運動について話された。

◇ ◇ ◇

運動では、「おはようございます」「行  
ってきます」「ただいま」「いただきます」  
「ちそうさま」「おやすみなさい」「あ  
りがとう」のあいさつについて、家庭で  
一週間取り組むこと。取り組みを忘れな  
いよう毎日、親子でカードを使い確か  
め合うこと。取り組み後に、親から子  
へ、子から親へ「ありがとう」の手紙を  
書くこと。この取り組みのもとに、あい

れている。その結果は、PTA広報紙  
で紹介される予定。また、子ども達の  
つくったあいさつ標語も、校区内に張  
り出せるよう準備されている。  
この取り組みを通して、「人とつな  
がる心」「自ら取り組む心」「他人を思いや  
る心」が育まれ、家族の絆を固め、地域  
のつながりが広まる。これは、地域の風  
土づくりへとつながっていく。



PTA自前のオレンジ上着（メッチャ  
あいさつ人）を着用し、親子であいさつ運動